

平成 21 年 3 月 23 日現在

研究種目：基盤研究（B）

研究期間：2006～2008

課題番号：18330149

研究課題名（和文） 子どものロールシャッハ法に関する包括的研究

研究課題名（英文） A Comprehensive Study of The Rorschach Method for Children

研究代表者 松本 真理子（Matsumoto Mariko）

名古屋大学・発達心理精神科学教育研究センター・教授

研究者番号：80229575

研究分野：社会科学

科研費の分科・細目：心理学・臨床心理学

キーワード：子ども、ロールシャッハ法、

心理援助、fMRI

1. 研究計画の概要

子どものロールシャッハ法に関して、①発達の基礎研究、②臨床研究、③応用研究、④脳画像研究 という多面的包括的研究を実施し、子どもの心理援助に対するロールシャッハ法を通じた提言を行うものである。

2. 研究の進捗状況

①発達の基礎研究 5歳から14歳までの一般児童データ収集を終えて、現在集計作業を実施している。データ収集については、本人と保護者の同意を得て、授業後の空き教室で個別に臨床心理士が実施した。日本人一般児童のロールシャッハデータの記述統計集計はほぼ完成し、この結果を国際比較や1950年代の日本人児童におけるデータと比較して、現代の日本人児童のロールシャッハ特徴を明らかにしている。

②臨床研究 これまでに被虐待児のデータ収集を終え、一般児童との比較やCBC1との関連を検討した結果、CBC1内向尺度得点と反応数との関連、解剖反応やMORが被虐待児の特徴であることなどが明らかになっている。

③応用研究 簡易版ロールシャッハ研究は研究終了し、対人関係能力不全指標を開発した。

④脳画像研究 当初 fMRI の予定であったが、より安全なNIRSによるロールシャッハ法と他心理検査遂行時の半球差に関する検討を行っている。同時に眼球運動測定を実施し、大脳半球の優位検討と同時に眼球運動の特徴についてもデータ集計作業中である。

さらに継続して発達障害児（アスペルガー症候群）の測定を実施している。

3. 現在までの達成度

②概ね順調に進展している。

データ収集に関しては、NIRS研究の数を残すのみであり、最終年度である平成21年度は①、②、④におけるデータ集計および成果発表（学会、学会誌投稿、図書刊行）を行う予定である。

4. 今後の研究の推進方策

④脳画像研究において、当初の予定ではfMRIによる脳画像研究を予定していたが、対象が子どもであること、特に一般児童を含むことを考慮して、安全であることを優先し、NIRSによる脳画像研究に変更した。

変更によりfMRIで可能なより詳細な脳機能部位測定は困難となったが、心理検査による大脳半球の優位性などは明らかにすることができ、今後の研究の基礎となった。

5. 代表的な研究成果

（研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線）

〔雑誌論文〕（計 5 件）

1. 白井博美、松本真理子、鈴木伸子、森田美弥子、坪井裕子、畠垣智恵、ロールシャッハ法における日本人幼児の反応内容、心理臨床学研究、査読有、2009（印刷中）

2. 松本真理子、鈴木伸子、白井博美、中林睦美

Rorschach Comprehensive System data for Sample 190 Japanese Nonpatient Children at Five Ages, 査読有

Journal of Personality Assessment, 89, 2007 Supplement, 103-119

3. 坪井裕子、森田美弥子、松本真理子、被虐待体験をもつ

小学生のロールシャッハ反応、心理臨床学研究、査読有、25 (1)、2007、13-24

〔学会発表〕(計 15 件)

1. 白井博美、松本真理子、森田美弥子、鈴木伸子、坪井裕子、畠垣智恵、

Application of Rorschach for Japanese Children(6):Analysis of mother-child interaction using Consensus Rorschach test, X IX International congress of Rorschach and Projective Methods, 2008 年 7 月 22 日、ベルギー (Leuven)

2. 平石博敏、松本真理子、早川典義、猪俣誠司、松本英夫、灰田宗孝、 Difference of brain activity between Rorschach Method and other Projective method: a NIRS study, X IX International congress of Rorschach and Projective Methods, 2008 年 7 月 22 日、ベルギー (Leuven)